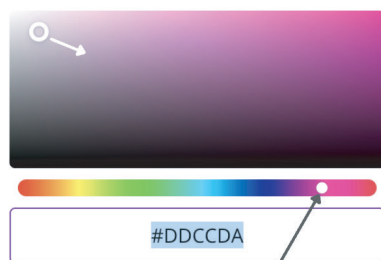
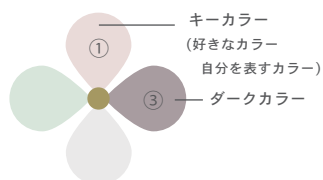


### ③ ダークカラー：キーカラーの明度を下げたもの

基本的にはキーカラーの明度を下げた濃い色を作ります。多色使いがご希望の場合はここに第三のメインカラーを作ること可能です。



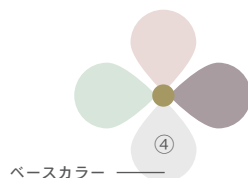
ここは変えずに



右ちょっと下

### ④ ベースカラー：化粧下地のような薄いカラー

薄いグレーやベージュがベターですが、よりキュートに見せたい場合はキーカラーやメインカラーの色を薄く作っても良い。メインカラーのブルベかイエベかに合わせるのがベスト。

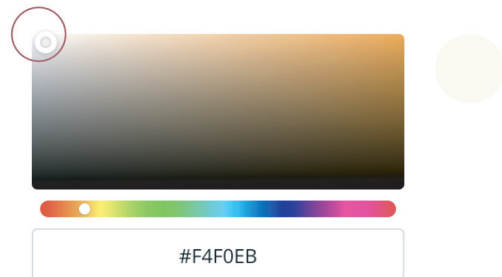


**グレー** イメージ：無機質、都会的、抜け感  
他の色の邪魔をしない



一番左にカーソルを持っていくと色味の入らないグレーになる

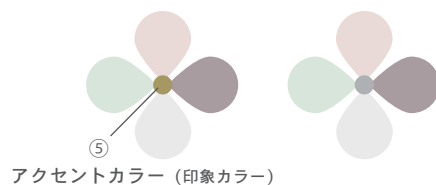
**ベージュ** イメージ：暖かい、ナチュラル  
秋冬のカラーによく合う



オレンジを選び、薄く（左上）する

### ⑤ アクセントカラー：ゴールド、シルバーなど

基本的にはゴールドかシルバーを選ぶ。アンティークの場合は深い色味のゴールドだったりフレッシュの場合は明るめの新さを感じるゴールドを選ぶ。



- アッシュゴールド  
黄色みを落とした上品なゴールド
- イエローゴールド  
通常イメージするゴールドの色味
- アンティークゴールド  
渋い色味のゴールドでアンティークの風合い

**シルバー** イメージ：カジュアル、控えめ、  
ストイック、真面目

**ゴールド** イメージ：高貴、品、ファッション

## 文字色、注目色を作る

例えば文字色は黒を選びがちですが、色味が入ったニュアンスカラーにすることでより洗練されたカラーで彩ることができます。

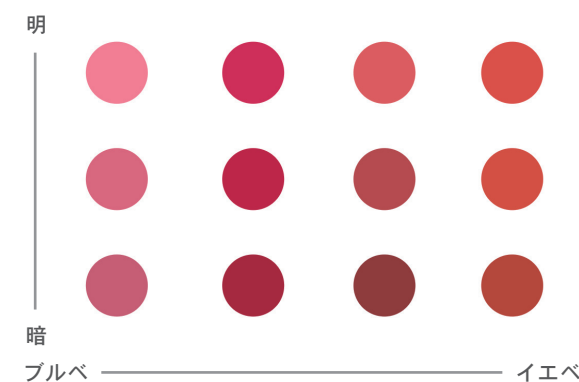
### 文字色の選び方

キーカラーのブルベかイエベかで合わせて作ります。

### 注目色の選び方

トーンから大きく外れないように少し明度を上げます。

- 黒 黒のテキストカラー
- 灰 灰のテキストカラー
- 赤 赤みのテキストカラー
- 青 青みのテキストカラー
- 黄 黄色みのテキストカラー



### 例

文字色 注目色

文字色：全体的に淡いトーンなので馴染むようなグレーを選んだ  
注目色：キーカラーがイエベよりのコーラル系なので注目色はコーラル系レッドを選んだ

文字色 注目色

文字色：赤みを入れて女性らしさを出した  
注目色：キーカラーがマゼンタ系パープルなのでパープル系レッドを選んだ